

平成29年度
前期

技能検定受検案内

(技能五輪福島県大会参加案内)

技能検定は、技能者の方々の技能を全国統一の基準により評価し、それを公証することによって、さらに技能習得意欲の増進と社会的地位の向上を図ることを目的として、職業能力開発促進法に基づき実施されるものです。

技能検定は、各職種ごとに1級、2級（職種により特級、単一等級、3級）に分かれ、実技試験と学科試験によって行われます。合格者には、特級、1級及び単一等級は厚生労働大臣から、2級及び3級は知事から合格証書が交付され、「技能士」と称することができます。

平成29年度前期の実施日程、実施職種等は次のとおりです。

● 平成29年度前期技能検定実施日程

受検申請受付	平成29年4月3日(月)から平成29年4月14日(金)まで(土曜日及び日曜日を除く) 窓口受付、郵送等での発送ともに14日までで、それ以降一切受付は出来ません。 (受付時間は、午前9時から午後4時30分までです。) ●提出(郵送)先 福島県職業能力開発協会 技能振興課 〒960-8043 福島市中町8-2 福島県自治会館内 TEL 024-525-8681 FAX 024-523-5131 ●申請方法 ……詳しくはP2「1.申請方法」参照 ※申請期間内に受検手数料の納付と申請書の提出の両方を済ませてください。 ●個人情報の保護について 個人情報につきましては、受検票の送付及び合格発表等の技能検定の円滑な実施のためにのみ使用します。
実施職種及び手数料	P3～P4「4.実施職種及び受検手数料」参照
受検資格	技能検定を受検するには、一定期間の実務経験が必要となります。 ……詳しくはP5「5.受検資格」参照
実技試験問題公表	平成29年5月29日(月)に公表し当協会でのみご覧になれます。(ホームページ等には掲載されません。) ※実技試験問題(当日配布を除く)は、受験票に同封してお送りいたします。
受検票の送付	6月1日(木)～6月30日(金)の間に受検者の記載した宛先へ送付いたします。 期間内に届かない場合は、当協会へご連絡ください。 受験票には、試験日時・会場が記載され、実技試験問題が同封されます。(一部職種除く)
実技試験日	平成29年6月5日(月)から平成29年9月10日(日)までの間で当協会が指定した日 ……詳しくは、P6「7.実技試験実施日程」参照
学科試験日	平成29年7月16日(日)・8月20日(日)・8月27日(日)・9月3日(日) の指定された日。 ……詳しくは、P6「8.学科試験実施日程」参照 なお当協会ホームページ上で前年度の学科試験の解答を公開しております。
合格発表	平成29年8月25日(金)3級対象職種(金属熱処理職種を除く)・9月29日(金)1・2級 ●技能検定合格者 福島県職業能力開発協会 検索 福島県産業人材育成課より郵便で通知します。 また、福島県産業人材育成課ホームページに受検番号を掲載します。 ●実技又は学科試験のみ合格者 当協会より郵便で通知します。(なお、この通知書は次年度からの免除資格となりますので、大切に保管してください。) また、当協会ホームページに受検番号を掲載します。 ●不合格者への通知はいたしません。 ●電話による可否の問い合わせには応じられません。 ●実技及び学科試験の得点結果の開示を希望される方は、福島県産業人材育成課にて開示の手続きを行なって下さい。
お知らせ	平成29年度後期より2・3級の若年者(35歳未満)を対象に受検料の減額が予定されています。 詳しくは、平成29年度後期受検案内に掲載します。

平成29年3月1日(水)

福島県職業能力開発協会

1 申請方法

技能検定受検申請書に所定事項を正確に記入（受検申請書記入例：受検案内最終頁参照）し、下記によりお申し込みください。なお、現金事故の防止と迅速な事務処理のため、受検手数料は必ず指定口座に振り込んでください。

申請方法

- 持参の場合 福島県職業能力開発協会（福島市中町8-2 自治会館5階）へ受付期間中の午前9時から午後4時30分の間に受検申請書と受検手数料振込の控え（コピー）をお持ちください。
※車でお越しの場合は、福島県庁外来駐車場をご利用ください。（駐車券をお持ちくだされば無料になる処理をいたします。）
- 郵送の場合 〒960-8043 福島市中町8-2 自治会館5階 福島県職業能力開発協会 宛てに受検申請書と受検手数料振込金受取書の控え（コピー）又は振り込み予定日（振込名義）を記入したメモ等をお送りください。

振り込み先（受付期間内に必ずお振り込みください）

東邦銀行 本店 普通預金口座 3181881 福島県職業能力開発協会

◎下記については、インターネットからも閲覧（印刷）が可能になっております。

平成29年度前期技能検定受検案内

福島県職業能力開発協会ホームページ

<http://business2.plala.or.jp/fuvada>

[技能検定制度] → [平成29年度前期技能検定受検案内]

平成29年度（前期）技能検定実技試験問題の概要

（福島県実施職種）

福島県職業能力開発協会ホームページ

<http://business2.plala.or.jp/fuvada>

[技能検定制度] → [実技試験問題の概要]

2 申請時の注意事項

- 郵送の場合、受付締切日の消印有効です。
- 実技試験または学科試験の免除資格を有する方は、それを証明する書類の写しを添付してください。（書類は、後日提出されても免除になりませんので注意してください。）
- 申請書は、当協会ホームページより申し込み用紙をダウンロードし、申し込むか又は電話にて申し込んでください。
- 実技試験及び学科試験の両方の免除資格を有する方は、全職種について、受付期間（前期、後期）内に限り、免除申請をすることができます。（申請手数料は無料です。また、写真を貼付する必要はありません。）

3 その他

- 受検申請者が著しく少ない場合は、実技試験を中止することがあります。（実技試験受検手数料は返還します。）
- 職種によっては、設備等の関係で受付期間中でも締め切ることもあります。
- 申請受付後は、受検手数料は返還しません。
- 申請書提出後、氏名、住所等が変わった場合、速やかに当協会にご連絡ください。
- 免除資格の特例

(1) 2以上の作業を有する検定職種にあっては、2以上の作業に共通する学科試験を実施しているものがあります。この場合、いずれか1つの作業の学科試験に合格すれば、他の共通試験問題の作業はすべて学科試験が免除になります。下表において、「学科試験共通作業」の同じ枠内にあるものは、学科試験問題が共通です。（同一級に限りです。）

検定職種	学 科 試 験 共 通 作 業
機械加工	普通旋盤作業、数値制御旋盤作業、立旋盤作業
	フライス盤作業、数値制御フライス盤作業
	ボール盤作業、数値制御ボール盤作業
	横中ぐり盤作業、ジグ中ぐり盤作業
	平面研削盤作業、数値制御平面研削盤作業、円筒研削盤作業、数値制御円筒研削盤作業、心無し研削盤作業
	ホブ盤作業、数値制御ホブ盤作業、歯車削り盤作業、かさ歯車歯切り盤作業

4 実施職種及び受検手数料

1 1.2 級職種（33職種58作業）

1・2級受検手数料

実技試験／17,900円 ただし、婦人子供服製造は 実技試験／14,900円
 学科試験／ 3,100円 （全職種）

職 種	選択科目	五輪
造園	造園工事作業	
金属熱処理	一般熱処理作業	
	浸炭・浸炭窒化・窒化処理作業	
	高周波・炎熱処理作業	
機械加工	普通旋盤作業	○
	数値制御旋盤作業	
	フライス盤作業	○
	数値制御フライス盤作業	
	平面研削盤作業	
	円筒研削盤作業	
	心無し研削盤作業	
	ホブ盤作業	
	マシニングセンタ作業	
放電加工	数値制御形彫り放電加工作業	
	ワイヤ放電加工作業	
金属プレス加工	金属プレス作業	
鉄工	製缶作業	
	構造物鉄工作業	
建築板金	内外装板金作業	
	ダクト板金作業	
工場板金	曲げ板金作業	
仕上げ	治工具仕上げ作業	
	金型仕上げ作業	
	機械組立仕上げ作業	
切削工具研削	工作機械用切削工具研削作業	
電子機器組立て	電子機器組立て作業	○
電気機器組立て	変圧器組立て作業	
	配電盤・制御盤組立て作業	
鉄道車両製造・整備	内部ぎ装作業	
	配管ぎ装作業	
	電気ぎ装作業	

職 種	選択科目	五輪
光学機器製造	光学ガラス研磨作業	
建設機械整備	建設機械整備作業	
婦人子供服製造	婦人子供注文服製作作業	○
家具製作	家具手加工作業	
建具製作	木製建具手加工作業	
プラスチック成形	射出成形作業	
石材施工	石張り作業	
とび	とび作業	○
左官	左官作業	
ブロック建築	コンクリートブロック工事作業	
タイル張り	タイル張り作業	
骨製作	骨製作作業	
防水施工	ウレタンゴム系塗膜防水工事作業	
	セメント系防水工事作業	
	シーリング防水工事作業	
	FRP防水工事作業	
内装仕上げ施工	プラスチック系床仕上げ工事作業	
	鋼製下地工事作業	
	ボード仕上げ工事作業	
熱絶縁施工	保温保冷工事作業	
サッシ施工	ビル用サッシ施工作業	
表装	表具作業	
	壁装作業	
塗装	建築塗装作業	
	金属塗装作業	
広告美術仕上げ	広告面粘着シート仕上げ作業	
フラワー装飾	フラワー装飾作業	

※五輪欄○印の職種については、技能五輪福島県大会を実施する職種です。詳しくは、P7(技能五輪に参加しよう。)を参照。
 技能五輪のみに参加する場合は、学科試験の手数料は不要です。

プラスチック成形(射出成形作業)の実技試験について

※受検者の所属する企業の成形機(成形機が試験の規格に合わないとは実施できません。)を借用し、試験用の金型は、持ち回りとして
 各企業で実施いたしますので、受検申請前に必ず当協会技能振興課に問い合わせ願います。

2 3級 3級技能検定に挑戦しよう！

工業高等学校等の在校生は、在学中に受検することができますので積極的に受検してみませんか。

3級技能検定受検に必要な主な受検資格は次のとおりです。

- 専門学校、大学、専修学校^(注)及び職業訓練課程等において検定職種に関する学科に在籍している方
(注) 専修学校や各種学校については、厚生労働大臣の指定を受けている学校に限ります。
- なお、在籍者ですでに3級技能検定に合格している方は、2級技能検定の受検資格が付与されます。

■ 実施職種（8職種10作業）

職 種	選択科目	実技試験手数料(円)	職 種	選択科目	実技試験手数料(円)
造園	造園工事作業	下 記 を 参 照	電子機器組立て	電子機器組立て作業	下 記 を 参 照
	普通旋盤作業		建築大工	大工工事作業	
機械加工	数値制御旋盤作業		ブロック建築	コンクリートブロック工事作業	
	フライス盤作業		舞台機構調整	音響機構調整作業	
機械検査	機械検査作業		フラワー装飾	フラワー装飾作業	

- ※ 3級 造園職種（造園工事作業）については、後期にも実施いたします。
- ※ 3級 機械加工職種（普通旋盤作業）については、後期にも実施いたします。
- ※ 3級 建築大工（大工工事作業）については、後期にも実施いたします。
- ※ 3級 機械検査（機械検査作業）については、後期にも実施いたします。
- ※ 3級 電子機器組立て（電子機器組立て作業）については、後期にも実施いたします。

■ 受検手数料

工業高等学校の学生等が受検する場合は、以下のとおり減額されており、受検の際の大きなメリットになっています。

工業高等学校、専門学校等の在校生が受検する場合

実技試験／	11,900円
	9,900円（機械検査のみ）
学科試験／	3,100円

左記以外の方々が受検する場合

実技試験／	17,900円
	14,900円（機械検査のみ）
学科試験／	3,100円

合格すると…

県知事名の合格証書と技能士章（バッジ）が交付され、「技能士」と称することができます。
(職業能力開発促進法第50条に基づき、公証されます。)

3 その他

- 技能検定実技試験当日において免許、特別教育が必要な作業一覧（実技試験当日、会場で確認しますので必ず持参してください。）

作業名	等級	該当内容	必要な資格
金属プレス作業	1・2級	動力プレスの金型取付け等	特別教育受講修了証等の確認又は自己申告書への署名
製作作業・構造物鉄工作業	1・2級	ガス溶接(2級製作作業を除く)	ガス溶接作業主任者免許証、ガス溶接技能講習修了証等の資格証の確認
	1・2級	アーク溶接	特別教育受講修了証等の確認又は自己申告書への署名
曲げ板金作業	1・2級	ガス溶接	ガス溶接作業主任者免許証、ガス溶接技能講習修了証等の資格証等の確認
変圧器組立て作業	1・2級	ガス溶接	ガス溶接作業主任者免許証、ガス溶接技能講習修了証等の資格証等の確認
工作機械用切削工具研削作業	1・2級	研削といしの取替え	特別教育受講修了証等の確認又は自己申告書への署名
建設機械整備作業	1・2級	ガス溶接	ガス溶接作業主任者免許証、ガス溶接技能講習修了証等の資格証等の確認
鋼製下地工事作業	1・2級	研削といし(高速といし)の取替え等	特別教育受講修了証等の確認又は自己申告書への署名
ビル用サッシ施工作業	1・2級	アーク溶接	特別教育受講修了証等の確認又は自己申告書への署名

- 下記の職種については、隣県で受検することができます。なお、受検を希望する方は、当協会に連絡願います。

写真(肖像写真デジタル作業)……………宮城県で実施する職種(作業)
産業洗浄(高圧洗浄作業)……………山形県で実施する職種(作業)

5 受検資格

受検に必要な実務経験年数は次表のとおりです。

(単位 年)

受 検 対 象 者 (* 1)	特級	1 級		2 級		3 級 (* 4)	単 一 等 級
	1 級 合格後	2 級 合格後	3 級 合格後	3 級 合格後	3 級 合格後		
実務経験のみ		7			2	0 *7	3
専門高校卒業 *2 専修学校(大学入学資格付与課程に限る)卒業		6			0	0	1
短大・高専・高校専攻科卒業 *2 専修学校(大学入学資格付与課程に限る)卒業		5			0	0	0
大学卒業 *2 専修学校(大学院入学資格付与課程に限る)卒業		4			0	0	0
専修学校*5又は各種学校卒業 (厚生労働大臣が指定したものに限る。)	800h以上	6	2	4	0	0 *8	1
	1600h以上	5			0	0 *8	1
	3200h以上	4			0	0 *8	0
短期課程の 普通職業訓練修了後 *3	700h以上	6			0	0 *9	1
普通課程の 普通職業訓練修了後 *3	2800h未満	5			0	0	1
	2800h以上	4			0	0	0
専門課程の高度職業訓練修了 *3		3	1	2	0	0	0
応用課程の高度職業訓練修了		1			0	0	0
長期課程の指導員訓練修了		1			0	0	0
職業訓練指導員免許取得		1			0	0	0

- *1：職業訓練校、高校、大学等において検定職種に関する訓練科や学科を修めた者(免除を取得した者)に限り適用されることを意味する。
 *2：学校教育法による大学、短期大学又は高等学校と同等以上と認められる外国の学校又は他法令学校を卒業した者は学校教育法に基づくそれぞれのものに準ずる。
 *3：職業訓練法の一部を改正する法律(昭和53年法律第40号)の施行前に、改正前の職業訓練法に基づく高等訓練課程又は特別高等訓練課程の養成訓練を修了した者は、それぞれ改正後の職業能力開発促進法に基づく普通課程の普通職業訓練又は専門課程の高度職業訓練を修了したものとみなす。また、職業能力開発促進法の一部を改正する法律(平成4年法律第67号)の施行前に、改正前の職業能力開発促進法に基づく専門課程の養成訓練を修了した者は、専門課程の高度職業訓練を修了したものとみなし、改正前の職業能力開発促進法に基づく普通課程の養成訓練又は職業転換課程の能力再開発訓練(いずれも800時間以上のものに限る。)を修了した者はそれぞれ改正後の職業能力開発促進法に基づく普通課程又は短期課程の普通職業訓練を修了したものとみなす。
 *4：3級技能検定については、上記のほか、検定職種に関する学科に在学する者及び検定職種に関する訓練科において職業訓練を受けている者も受検できる。
 *5：大学入学資格付与課程、大学編入資格付与課程及び大学入学資格付与課程以外の専修学校。
 *6：受検資格判定等で困難が生じる場合、職歴証明証を求める場合があります。
 *7：検定職種に関し実務の経験を有する者について、受検資格を認めることとする。
 *8：当該学校が厚生労働大臣の指定を受けたものであるか否かに関わらず、受検資格を付与する。
 *9：総訓練時間が700時間未満のものを含む。

6 主な免除資格

実技試験の免除

すでに技能検定実技試験を合格している者
 技能五輪地方大会で技能証を取得した者(2級)

学科試験の免除

すでに技能検定学科試験を合格している者(P.2の3、その他の免除資格の特例を含む)
 職業訓練指導員試験合格者または免許取得者(対応職種はP.6別表参照)
 1級及び2級技能士課程の向上訓練修了者(当該級)
 技能検定合格者(選択科目が2以上ある職種で他の科目を受検する場合)
 技能照査合格者(2級、3級)
 1、2級及び木造建築士試験合格者または免許取得者(ブロック建築)

〈別表〉	検定職種	指導員免許職種	検定職種	指導員免許職種	検定職種	指導員免許職種
	造園	造園科 森林環境保全科	電子機器組立て 電気機器組立て	電子科 電気科	ブロック建築 畳製作	ブロック建築科 畳科
	金属熱処理	熱処理科		メカトロニクス科	防水施工	防水科
	機械加工	機械科	鉄道車両製造・整備	鉄道車両科	内装仕上り施工	床仕上り科
	放電加工	機械科	光学機器製造	光学ガラス科		インテリア科
	金属プレス加工	塑性加工科		光学機器科	熱絶縁施工	熱絶縁科
	鉄工	塑性加工科 構造物鉄工科 鉄道車両科 造船科	建設機械整備 婦人子供服製造 布はく縫製 家具製作	建設機械科 洋裁科 被服科 木工科	サッシ施工 表装	建築科 インテリア科 表具科
	建築板金	建築板金科 塑性加工科	建具製作 プラスチック成形	木工科 プラスチック製品科	塗装 広告美術仕上げ	塗装科 広告美術科
	工場板金	塑性加工科	石材施工	石材科	フラワー装飾	フラワー装飾科
	仕上げ	機械科	とび	とび科	機械検査	機械科
	切削工具研削	機械科 製材機械科	左官 タイル	左官・タイル科	建築大工	建築科 枠組壁建築科

改正前(5. 4. 1)の免許職種も学科試験免除の対象になります。

7 実技試験実施日程

平成29年6月5日(月)から平成29年9月10日(日)までの間で指定する日に実施します。
ただし、下記の職種については、全国一斉に実施されます。

実施日	時間	職種及び内容
8月20日(日)	13時	金属熱処理、金属プレス加工……………計画立案等作業の部分
8月27日(日)	指定なし	金属熱処理……………判断等試験の部分
	13時	機械加工(数値制御旋盤、数値制御フライス盤、マシニングセンタ) 建設機械整備……………計画立案等作業の部分
9月 3日(日)	13時	放電加工、鉄道車両製造・整備(電気ぎ装)……………1級の計画立案等作業の部分
		電気機器組立て(変圧器組立て)……………計画立案等作業の部分

(注) 実技試験は、職種により作業試験のみで行うものと、上記に掲げた職種のように計画立案等作業や判断等試験を併せて実施するものがあります。

8 学科試験実施日程

実施日	時間	職 種
(注) 7月16日(日) (3級)	10時30分	機械加工、電子機器組立、ブロック建築
	13時	造園、機械検査、建築大工、舞台機構調整、フラワー装飾
8月20日(日)	10時	造園、金属熱処理、金属プレス加工、サッシ施工、塗装
	13時	光学機器製造、プラスチック成形、とび、防水施工
8月27日(日)	10時	機械加工、鉄工、建設機械整備、内装仕上げ施工
	13時	電子機器組立て、婦人子供服製造、家具製作、建具製作、左官、畳製作、広告美術仕上げ
9月 3日(日)	10時	放電加工、仕上げ、電気機器組立て、鉄道車両製造・整備、石材施工、タイル張り、熱絶縁施工、表装
	13時	建築板金、工場板金、切削工具研削、ブロック建築、フラワー装飾

(注) 7月16日(日)は、3級対象職種(金属熱処理は除く)

技能五輪福島県大会

第55回技能五輪全国大会（平成29年開催予定（11月24日～27日栃木県にて開催予定です。）の予選を兼ねて福島県大会を技能検定と併せて実施します。
若い技能者を育て優れた技能を継承していくため積極的に参加してみませんか。

●参加資格 平成6年（1994年）1月1日以降に生まれた者（満23歳以下）です。

●職種

全国大会競技職種	県大会競技職種（作業名）	参加料
旋盤	普通旋盤作業	17,900円
フライス盤	フライス盤作業	17,900円
電子機器組立て	電子機器組立て作業	17,900円
洋裁	婦人子供注文服製作作業	17,900円
とび	とび作業	17,900円
5	競技種目	

●手続

技能五輪参加申込書に所定事項記入のうえ、参加料を添えて技能検定受付期間内に当協会へ申し込みください。

また、技能検定を兼ねて申し込まれる場合は、2級技能検定受検申請書を使用し上部余白に（五輪）と朱書してください。

●特典

2級実技試験の問題により県大会を実施しますので、2級技能検定関連職種については、一定の基準以上の成績をおさめると技能証が交付され、技能検定受検の際、実技試験が免除されます。

●全国大会

第55回技能五輪全国大会の参加資格は、23歳以下の者で技能五輪地方大会に参加し、優秀な成績を収めて、都道府県知事若しくは地方大会実施機関の長又は両者の協議により推薦を受けた者となります。

なお、国際大会の予選を兼ねた全国大会において、各競技職種で21歳以下の者のうち最も優秀な成績を収めた者1名が、日本代表選手として技能五輪国際大会へ派遣されます。

職業能力開発施設案内

職業人として必要な知識や技能の習得、あるいは向上を目的として県内各地に次のような施設があります。
技能検定などの各種資格を取得する早道であり、技能というものを体系的に修得できる場でもあります。
皆様のご利用をお待ちしています。なお、技能検定受検手続等についてもご相談ください。

施設	施設名	所在地	電話
県の施設	テクノアカデミー郡山	〒963-8816 郡山市上野山5	(024) 944-1663
	テクノアカデミー会津	〒969-3534 喜多方市塩川町御殿場4丁目16番地	(0241) 27-3221
	テクノアカデミー浜	〒975-0036 南相馬市原町区萱浜字巣掛場45-112	(0244) 26-1555
独立行政法人 高齢・障害・求職者 雇用支援機構福島支部	福島職業能力開発促進センター	〒960-8054 福島市三河北町7-14	(024) 534-3637
	いわき職業能力開発促進センター	〒973-8403 いわき市内郷綴町舟場1-1	(0246) 26-1231
	会津職業能力開発促進センター	〒965-0858 会津若松市神指町大字南四合字深川西292	(0242) 26-0515
県で認定した 施設	福島共同高等職業訓練校	〒960-0103 福島市内本字南街道下35-1	(024) 553-3077
	郡山高等職業能力開発校	〒963-8017 郡山市長者3-2-19	(024) 932-5281
	会津共同高等職業訓練校	〒965-0858 会津若松市神指町大字南四合字幕内西351	(0242) 27-1800
	いわき共同高等職業訓練校	〒970-8036 いわき市好間町下好間字叶田58-1	(0246) 36-2631
	原町建築共同高等職業訓練校	〒975-0041 南相馬市原町区下太田字小原29-9	(0244) 23-4753
	白河地域高等職業訓練校	〒961-0053 白河市字中田140	(0248) 22-3512
	田村建築共同高等職業訓練校	〒963-4312 田村市船引町船引字南町通151-2	(0247) 82-1279

◆技能検定及び技能五輪についての詳細は

福島県職業能力開発協会（TEL024-525-8681）または、
福島県商工労働部産業人材育成課（TEL024-521-7300）へ

福島県職業能力開発協会

〒960-8043 福島市中町8-2 福島県自治会館 5F
TEL 024-525-8681 FAX 024-523-5131
http://business2.plala.or.jp/fuvada
E-mail fuvada@pluto.plala.or.jp



●検定職種名及び作業名は正確に記入してください

1級技能檢定受檢申請書

1級技能検定を受けたいので申請します。

福島県知事

29年4月4日

氏名 福島太郎

[illegible]

(注) 受検申請書に記入いただきました個人情報につきましては、受検票の送付及び合格発表等の技能検定の円滑な実施のために使用します。

●学歴は学校教育法による最終学歴を記入してください。（最終学歴は必ず必要です）
職業訓練校、職業訓練大学校及び高等技術専門校は訓練歴欄に記入してください。

●免除を受けようとするときは、必要事項を記入し、写し(コピー)を提出してください。
受付期間後の免除追加申請はできません。

●受検資格判定箇所です
必ず記入してください。

必^レ枚貼^ルハナ^レバ^レ。

下の欄に受検票の送付先を必ず記入すること

9

6

0

△

△

△

△

福島市△△町

△△製作所 総務課 天神花子

1

級

写真

(3mm×2.5mm)

申請6ヶ月以内に
頒布した正印取附
身分票のものとし
ること

検定職種

機械加工

選択科目
(作業名)

ワライス製作業

受検番号

※

領収証

年

月

日

様

一金

円也

但し技能検定受検手数料として
上記のとおり確かに差引いたしました。

福島県職業能力開発協会

●受検票の送付先を会社宛にする場合は、
担当者名及び受検者名を記入してください。

年齢・卒業年次早見表(年齢は誕生日以後の満年齢数です) ※早生まれ(1/1～3/31)の方の卒業年は1つ前の年になります。

生 年	和 昭 曆 39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	平成 元年	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11				
		西 曆	1964	1965	1966	1967	1968	1969	1970	1971	1972	1973	1974	1975	1976	1977	1978	1979	1980	1981	1982	1983	1984	1985	1986	1987	1988	1989	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999		
	年 齡		53	52	51	50	49	48	47	46	45	44	43	42	41	40	39	38	37	36	35	34	33	32	31	30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18		
中 学	卒 年	昭 和	56	57	58	59	60	61	62	63	平成 元	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27			
		55	54	53	52	51	50	49	48	47	46	45	44	43	42	41	40	39	38	37	36	35	34	33	32	31	30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	
高 校	卒 年	昭 和	59	60	61	62	63	平成 元	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30			
		58	57	56	55	54	53	52	51	50	49	48	47	46	45	44	43	42	41	40	39	38	37	36	35	34	33	32	31	30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20